

第58回卒業式

不撓不屈の精神で未来へ進め!

皆勤賞57人 精勤賞105人



北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246

2月28日(金)、第58回卒業証書授与式が行われました。325名が、新たな未来へと踏み出します。卒業証書受領代表には、自動車科・山崎滉太さん(東光中)、機械システム科・森田流矢さん(忠和中)、商業科・小林凜さん(広陵中)、普通科・藤田紗菜さん(附属旭川中)が選ばれました。山崎さんは3年間勉強に励み、神奈川県の日産自動車株式会社へ内定しました。森田さんは数多くの検定を取得し、ジュニアマイスターゴールドに認定されました。小林さんは2年ぶりとなる全商3種目1級に合格しました。生徒会副会長として生徒会を牽引し、学校行事に成功にも大きく貢献しました。藤田さんはフォートヘイズ留学に参加し、国際交流を深めました。ボランティアにも積極的に参加し、旭川医科大学医学部看護学科に合格し

2月9日(日)旭川市公会堂で行われた「旭川実業高等学校吹奏楽部第1回定期演奏会」が盛況のうちに行われました。定期演奏会は本校創立以来初めて開催されました。ディズニーマイクやサクソフォーンなどのバラエティーに富んだ構成で、会場内は非常に盛り上がっていました。



新部長の風上唯菜さん(普2・神居東中)「初めての定期演奏会という事で、部員たちは様々な不安を抱えながら本番を迎えました。多くの方に会場いただき、演奏して自分たちも楽しむことができたので、本当に良かったです。ご協力いただいた方々にとっても感謝しています。」

吹奏楽部

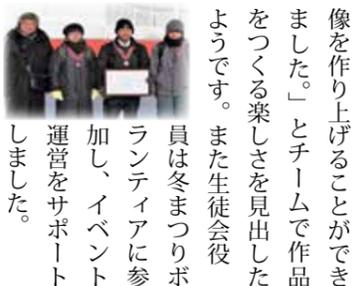
初の定期演奏会

また、今年度は皆勤賞が57名、精勤賞が105名、合わせて162名の生徒が受賞しました。皆勤賞の生徒は前庭にある「皆勤の碑」に名前が刻まれます。技術賞には56名が選ばれました。就職状況は、17年連続100%を達成し、「進路の旭実」を実証しました。各受領代表者と各賞受賞者のコメントなどは、裏面でそれぞれ詳しく紹介しています。

冬まつり

ボランティヤ

2月8日(土)、「第61回旭川冬まつり」で併催されている「高校生雪像甲子園」に、本校からより5チームが出場。太鼓部が製作した「土管マリオ」が3位入賞しました。稲毛宏斗さん(自2・六合中)は「部員と協力して、楽しみながら雪像を作り上げることができました。」とチームで作品をつくる楽しさを見出したようです。また生徒会役員は冬まつりボランティヤに参加し、イベント運営をサポートしました。



各科トピックス



自動車科

1月17日から19日の3日間、札幌ドームで行われた「札幌モーターショー2020」に自動車科の生徒が製作した電気自動車を展示しました。車はSUVをイメージして造られ、廃車のボディをベースに再利用したことでエコへの取り組みを行いながらも遊び心のある車へと生まれ変わりました。車名は「レクシオン」です。金属加工、板金塗装など全てを生徒が行い、9か月かけて完成しました。開催期間中には北海道知事の鈴木直道氏が本校

ブースを訪れ、生徒の話をお聞きになり、非常に感心された様子でした。エコカーコンテストでは「銀賞」を受賞し、9か月間の取り組みが評価され、達成感を得ていました。

機械システム科

「ジュニアマイスターゴールド」に森田流矢さん(忠和中)が認定されました。森田さんは多くの検定取得に精力的に励み、危険物取扱者乙種第4類、電気工事士、計算技術検定1級などを取得しました。さら



商業科

6月29日(土)〜30日(日)の2日間、イオンレイクタウン(埼玉県)にて、「オリアルスウィーツ「あさもち」」と「旭実とんこつ正油ラーメン」を販売しました。商品は早々に完売しました。進路活動では向井龍也さ

に「ジュニアマイスターシルバー」には古川侑弥さん(北星中)、「ジュニアマイスターブロンズ」には西田龍星さん(愛宕中)、橋達大空さん(東陽中)、吉川翔麻さん(東光中)が認定されました。



来初めて実用英語技能検定準1級に合格しました。9月4日(水)、旭川市公会堂にて普通科の「合唱コンクール」が行われました。生徒たちは部活動などの忙しい合間を縫って、練習を積み重ねました。当日は各クラスの美しいハーモニーが響き渡りました。公会堂での合唱コンクールは今年度で2回目となりましたが、科全体が一丸となって取り組み、非常に有意義な行事となりました。なお、入賞したクラスは、10月に行われた「オータムコンサート」で歌声を披露しました。

普通科

普通科では、工藤圭太さん(北星中)が本校創立以



2年ぶりに全商3種目1級に合格しました。また鈴木嶋馬さん(中央中)、脇坂智貴さん(北門中)、伊藤沙弥さん(広陵中)、後藤咲良さん(東鷹栖中)、瀬野愛咲海さん(広陵中)、津村優依奈さん(永山南中)が日検5種目1級に合格。会長賞が授与されました。

卒業証書授与式 各代表・各賞受賞者

自動車科



山崎 滉太
(東光中)
就職：日産自動車(株)
(神奈川県)

「高校生活では、常に卒業後を見据え、欠席をしないことと学習に力を入れました。就職後は、周りに信頼される社員を目指して頑張りたいと思います。」

機械システム科



森田 流矢
(忠和中)
進学：辻製菓専門学校
(大阪府)

「高校三年間、検定合格を目標に勉強に励むことで、非常に充実した学校生活を送ることができました。先生方の支えあつてのことなので、心から感謝しています。今後は今まで以上に努力し、夢に向かっていきます。」

商業科



小林 凜
(広陵中)
進学：駒沢看護専門学校

「高校では先生方や友人たちの支えで、検定や生徒会活動に真剣に取り組むことができました。旭川実業高校に来て本当に良かったと心から感じています。進学後は、感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって努力します。」

普通科



藤田 紗菜
(附属旭川中)
進学：旭川医科大学

「この三年間はとても充実した毎日を通すごうことができました。困難に直面した時は、いつも友人や先生方が助けてくれました。大学進学後は、支えてくれた方への感謝の気持ちを忘れずに、たくさんのお話を吸収して、立派な看護師になれるよう頑張っていきたいと思っています。」



瀬野 愛咲海
(広陵中)
就職：ネットヨタ旭川(株)

「商業科では一つ一つの検定を、先生方が丁寧に教えてくれたおかげで、日検5種目1級合格を達成することができました。日々の学校生活や行事も楽しく、とても充実した3年間を過ごすことができました。卒業後は、一日も早く仕事を覚え、会社の一員として認めていただけるよう頑張ります。」



(敬称略)

卒業生答辞



ファウラー サシャ
(鶴川中)
進学：大東文化大学

「旭川実業高校で過ごした全ての時間が、私を成長させてくれました。先生方も生徒のことを一心に考えてくれる、素晴らしい先生ばかりでした。卒業生を代表し答辞を述べる大役に選んでいただき、とても光栄です。責任をもって役目を果たします。」



石塚 大翔
(美瑛中)
就職：トヨタ自動車(株)
(愛知県)

「旭川実業高校での三年間は、部活動と勉強の両立のため努力しました。今回名誉ある賞をいただき、とても嬉しく感じています。受賞者として恥じない姿を心掛け、高校生活で学んだことをしっかりと生かしながら立派な社会人を目指して頑張っていきたいと思います。」



佐藤 まりあ
(鷹栖中)
就職：旭川トヨペット(株)

「旭川実業高校に入学してから、これまでにならぬほど勉強や学校生活に力を入れました。今回受賞者に選んでいただき、達成感でいっぱいです。卒業後も向上心を持って頑張っていきたいと思います。」



大嶋 涼太
(北星中)
進学：北海道医学技術専門学校

「高校での三年間は、友達や先生方にも恵まれ毎日が充実していました。進学後は、高校生活で学んだことを生かして、何事にも全力で挑戦し、知識・技術を習得したいと思っています。」

日本私立中学高等学校連合会会長賞

専門高等学校御下賜金記念優良卒業生選奨



上村 駿弥
(鷹栖中)
就職：北海道警察

「旭川実業高校の三年間では、勉強はもちろんのこと、部活と資格取得にも力を入れました。先生方の支えもあり有意義な三年間を送ることができました。社会人になってからは少しでも社会に貢献できるよう頑張ります。」



津村 優依奈
(永山南中)
進学：北部保健福祉専門学校

「この3年間は、部活と勉強の両立を心掛け、努力してきました。検定とコンサートの日程が重なり、とても大変な時期もありましたが、充実した学校生活を送ることができました。進学後も、努力を怠ることなく、しっかりと勉強していきたいと思っています。」



佐々木 優斗
(東鷹栖中)
就職：ネットヨタたいせつ(株)

「この三年間は様々なことに取り組みました。皆勤賞受賞者の代表として選んでいただき、とても嬉しいです。卒業後は、社会人として恥じない行動を心掛けていきたいと思っています。」



古川 侑弥
(北星中学校)
就職：北海電気工事(株)

「楽しい三年間を過ごすことができました。今回技術賞受領代表に選んでいただき、自分の今までの努力が報われたようで、大変嬉しく感じています。卒業後は積極的に会社の方とかかわりを持ち、コミュニケーション能力の向上に努めたいと思います。」

記念品贈呈代表



深澤 奈央
(六合中)
進学：旭川医師会看護専門学校

「高校での三年間は、勉強と部活を、常に上を目指しながら両立することを目標として頑張ってきました。卒業後は看護師を目指して、専門学校に進学し、さらに勉強に励みたいと思います。」

記念品受領代表



松崎 心太
(神楽中)
進学：北見工業大学

「この三年間は、勉強・行事・ボランティア・部活動と様々なことに全力で取り組み、充実した学校生活でした。大学進学後は、勉強のみならず、様々なことに挑戦していきたいと思っています。」

精勤賞受領代表



小竹 唯貴
(岩見沢東光中)
進学：国立大学受験中

「この三年間は学校生活も部活動も楽しく、充実した毎日を送ることができました。大学進学後は、旭川実業高校で学んだことをしっかりと生かし、大学卒業後の進路を見据えながら、日々を大切に生きて過ごしたいと思います。」

功 勞 賞



広中 拓斗
(東光中)
進学：旭川大学

「生徒会での二年間の活動はとても充実したものでした。特に学校行事の準備は大変でしたが、やりがいも大きく、あつという間に一年が過ぎました。卒業後は公務員を目指し、努力を続けていきたいと思っています。」

創立60周年へ



To the future...